

Material Safety Data Sheet
化 学 物 質 等(製 品) 安 全 デ 一 タ シ ト

化学物質等及び会社情報

会社名:マルチプライ株式会社

担当部署:営業部

住所:宮城県仙台市太白区長町南 1-18-7

TEL:022-246-6040

FAX:022-246-6040

作成:2000年12月06日

改訂:

UHS-F16-1of4

整理番号:

「製品名」・フロアーメンテナンス用ケミカル用品、UHS-F16

「物質の特定」

- ・单一製品・混合物の區別 :混合物
- ・化学名 :主成分は、アクリル系樹脂エマルジョン
- ・成分及び含有量 :MSDS 通知対象物質は以下の通りです。

成分名	含有量	毒劇物取締法	PRTR 法	労働安全衛生法
金属架橋型アクリル系樹脂	18.0～21.0			
高融点合成ワックス	3.0～5.0			
アルカリ可溶性樹脂	1.0～3.0			
可塑剤	1.0～3.0			
融合剤	4.0～6.0			
レベリング剤	微量			
消泡剤	微量			
水	残量			

- ・化学式又は構造式 :主成分はアクリル系樹脂
- ・官報公示整理番号 :含有成分は全て収載
- ・CAS No :含有成分は全て収載

「危険有害性の要約」

- ・分類の名称 :分類基準に該当しない。
- ・危険性 :
- ・有害性 :知見なし。
- ・環境影響 :生分解性、蓄積性、魚毒性等知見なし。

「応急処置」

- ・目に入った場合 : 絶対に目をこすらずに、速やかに水で 15 分以上流水で洗眼し、至急医師の診察を受ける。(コンタクトレンズは外す。)
- ・皮膚に付着した場合: 水やぬるま湯又は石鹼で充分に洗い流す。異常があれば、医師の診察を受ける。
- ・吸引した場合 : 直ちに空気の新鮮な場所に移し、医師の診察を受ける。
- ・飲み込んだ場合 : 多量の水や牛乳を飲ませて吐かせ、至急医師の診察を受ける。但し、意識のない場合は、無理に吐かせてはならない。

* いずれの場合も、医師の診察を受ける際には、内容物を明確に伝える。

「火災時の措置」

- ・消火方法 : 製品は水を多量に含む為に、そのままでは引火性・発火性はありません。尚、製品燥物に着火した場合は、泡消化剤を用いて消火する。消火作業は必ず保護具を着用して風上より行う。火災拡大を防止するため、引火の危険性が有るものは安全な場所に移す。
- ・消化剤 : 泡状・粉末・炭酸ガス等の一般消化剤及び注水

「露出時の措置」

- ・少量の流出時 : 保護衣・保護手袋・保護眼鏡を着用し、乾燥砂や乾燥土・おがくず・紙・ウエス等に吸收させて別容器に回収し、残りは多量の水で洗い流す。
- ・大量の流出時 : 保護衣・保護手袋・保護眼鏡を着用し、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから別容器に、できるだけ回収する。後に多量の水で洗い流す。
: 流出した液や洗い流した排水が、高濃度で河川等へ排出され環境への悪影響を起こさない様に充分注意する。
: 多量に河川・海・湖等に流出した場合は、必要に応じて消防署・都道府県市町村の公害関連部署・河川管理局・水道局・保健所・農協・漁協等々に直ちに連絡を取る。

「取扱い及び保管上の注意事項」

- ・取扱い : 皮膚・粘膜や着衣に液が触れないようにする。
: 目に入らないように充分注意をする。
: 容器を転倒させたり、落下させたり、衝撃を加える等乱暴な扱いはしない。
: 作業場所は換気を行い通風を良くする。
- ・保 管 : 子供の手の届くところには保管しない。又、いたずら・悪用等されないようにする。
: 水漏れのない屋内で凍結や40°C以上の高温になる場所では保管しない。(保管期限:2年)

「暴露防止及び保護措置」

・管理濃度	:情報ナシ
・許容濃度	:情報ナシ
・設備対策	:換気・通風の悪い場所で取り扱う場合は、必要に応じて排気・換気装置を設る。
・保護具	:呼吸用保護具・必要に応じて有機溶剤用マスク :保護眼鏡　　・必要に応じて着用 :保護具　　・必要に応じて保護衣・保護手袋・保護靴(防水性)を着用

「物理的及び化学的性質」

・外観等	:乳白色エマルジョン	:臭気:僅かにアンモニア臭を伴なう。
・沸点	:データーなし	:pH:8.40
・比重	:約 1.00(20°C)	
・初留点	:データーなし	
・溶解度	: (易溶) 水に分散溶解	

「安定性及び反応性」

・引火点	:データーなし
・発火点	:データーなし
・爆発限界	:上限・ %・下限・ %、データーなし
・可燃性	:不燃性
・酸化性	:なし
・自己反応性	:なし
・粉じん爆発性	:データーなし
・安定性・反応性	:安定、反応性なし
・その他	:

「有害性情報」

・皮膚腐食性	:製品は弱アルカリ性の為、継続的な接触により炎症を起こす事がある。
・刺激性(目、皮膚)	:目、凝固して物理的刺激を生じ、角膜炎を起こす事がある。
・感作性	:データーなし
・急性毒性(50%の致死量を超える)	:データーなし
・亜急性毒性	:データーなし
・慢性毒性	:データーなし
・がん原性	:データーなし
・変異原性	:データーなし
・生殖毒性	:データーなし
・催奇毒性	:データーなし
・その他	:

「環境影響情報」

- | | | |
|------|------------------------|---|
| ・分解性 | :データーなし | 製品を河川等の公共用水域に流す事は、汚染、生態系への影響が的確な情報がないために、できるだけ避ける。もし、誤って流出した場合は、「露出時の措置」の項を参考に処置。 |
| ・蓄積性 | :データーなし | |
| ・魚毒性 | :データーなし | |
| ・その他 | :河川等に流出すると広範囲にわたり白濁する。 | |

	BOD	COD	n-ヘキサン抽出物	亜鉛含有量	測定条件

「廃棄上の注意」

- :空容器を廃棄する場合は、内容物を残さず使用し好ましくは残存する内容物を水で洗浄後廃棄する。
- :内容物を大量に廃棄する場合は、都道府県知事の許可を得た産業廃棄物処理業者に委託して廃棄する。

「輸送上の注意」

- :容器を転倒させるなどの乱暴な取扱いはしない。(取扱い及び保管上注意の項を参考)
- :内容物が漏れた場合は、漏出時の処置の項を参考にして処理する。

「適用 法 令」 :特に規制を受ける法規はないが、一般論としては、廃棄物処理及び清掃に関する法律や水質汚濁防止法には関与する。

「その 他」

- 参考資料及び引用文献等:
- 記載内容のお問合せ先:スイショウ油化工業(株) 高石工場 開発部
•Tel:0722-68-1181 •Fax:0722-68-1183 •e-mail:kaihatu@suisho.co.jp

- ① 危険性・有害性の情報は当社の最善の調査・評価に基づいておりますが、安全性を保証するものではありません。化学物質の有害性は、予見できないこともあります。取扱いには細心の注意を払ってください。本製品は適切な使用については使用者の責任において行ってください。
- ② 新たな情報を入手した場合には、追加又は訂正する場合があります。
- ③ 本製品を他の化学物質と混合したり、特殊な条件で使用するときは、使用者側の安全性評価を実施してください。
- ④ 本データーシートは保証値ではありません。